

# 名古屋市科学館と木製玩具製作

市川愛莉 栗屋悠里 新原凜 古畑優月

## 背景

幼児教育が注目されている近年、一つの重要なキーワードとして「知育玩具」が挙げられています。知育玩具を取り入れる家庭も増えている現状から、我が子にも知育玩具をと検討されています。



知育玩具にはさまざまな種類があり、知育玩具を活用することによって、子どもの多様な能力を引き出すことができる。素材にこだわったものが多く、特に多いのが「木製玩具」であり、素材ならではの柔らかい質感や手触り、香りなどを感じることが出来ます。自然の素材は、子どもの五感を刺激し、非認知能力の向上につながり、人肌に近い温かみのある素材は、赤ちゃん・子どもに安心感があり、それと同時に、自然環境への関心や親しみを覚えることもでき、子どもの豊かな心も育てられる。

## 実施内容

### 「宇宙ドームバランス」 市川 愛莉



私は土星型のバランスゲームを作りました。数人で崩さないように遊んだり、宇宙人だけで積み木をしたり出来るように作りました。透明のドームや宇宙人にはキラキラしたシールやペンで色を塗るなど飾ろうと考えているので見栄えも良くなります。球体の下部分にも色を塗る予定なので全体的に色鮮やかになるようにしました。目でも楽しめるおもちゃにしたかったのでシールやペンなども活用しました。

### 「ふらふらバランスおもちゃ」 栗屋 悠里

私は、丸い木の重しを乗せていき、バランスをとるおもちゃです。子供ももちろん遊べますが、大人も楽しめるようになっています。また、ひとりでも複数人でも遊べます。真ん中の板を動かして難易度を変えることもできます。片付けもきれいにできるように容器物も作りました。



### 「イルカバランス」 新原 凜



私は、イルカのバランスゲームを作りました。たくさん上に積んで倒れないようにしたり端に積んでいき全部積み終わったときに自分側に倒れた人が勝ちにしたりして1人でも、2人でも遊べます。小さい子供でも簡単に遊べる用に遊び方も簡単にし、角もすべて削りけがをしないように工夫しました。

### 「ブナのバランスパズル」 古畑 優月

私はバランスとパズルの組み合わせたおもちゃを製作しました。バランス感覚を養い、どんな風に積み重ねるか想像力を働かせながら遊ぶことができます。また、片付けをするときも楽しめるよう、パズルのように当てはめて片付けができるようにしました。



## 効果・評価



- 9/15 製作協力していただいている、名古屋市科学館学芸員に作品評価をいただく。アドバイスや改善点をもらう。
- ・おしゃれな名前を考える・耐久性や安全性
  - ・おもしろい案がたくさんある・楽しみにしている
- 1/19 完成された玩具を見ていただきました。よい評価をいただきました。
- 2/14 名古屋市科学館にて、贈呈式を行います。

## 今後の展望

私たちは遊ぶ子供たちをイメージしながら、それぞれテーマを決め製作活動に励んだ。また、私たちの製作した玩具を子供たちが使ったとき、子供の発達・発育にどんな影響を与えるかなどの様々なことをいろんな角度から考え製作活動をしていく。指先の感覚を使いながら記憶力や頭の中でイメージするなど発育に適した玩具を作ることができました。この作品が多くの子供たちに喜んで遊んでもらえるよう続けていく。